

今年度は多くの部会の事業が通常実施となり、コロナ前と同様の形で研修や交流を行うことができ、大変嬉しく思います。今年度より「書教育福岡」においては、ホームページ上でのデータ版発行となりますが、ご寄稿いただいている先生方の研修の成果をご覧いただき、今後の教育活動に繋げていただけたら幸いです。最後にになりましたが、令和四々五年度にかけて多くの先生方からご寄稿いただき、書教育福岡第四十四号を先生方にお届けすることができました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

書教育福岡

題字 兔洞 勝彦(草民)先生

令和六年三月三十一日 発行

福岡県高等学校書道教育研究部会

総務・研究委員会 編

表紙印刷 有限会社 誠文社 (SEIBUNSYA)